

とき

8月8日(土) 9日(日)

会場

8月8日 全体会

8月9日 分科会・学習講座

筑波大学 (大学会館)

筑波大学 (第2エリア、第3エリア)

茨城県つくば市天王台1-1-1

- ・つくばエクスプレス「つくば駅」から大会専用シャトルバスで約10分。
- ・自動車で来られる方は筑波大学の駐車場を利用。 ※「地図・交通アクセス」参照

# 全国障害者問題研究会 第43回全国大会 茨城2009



大会テーマ

輝かそう 私たちの人権  
いのち・発達・平和・つながりを大切に！  
一人ひとりのねがいを実現するために…

**後援** 茨城県／茨城県教育委員会／茨城県社会福祉協議会／茨城県特別支援学校校長会／つくば市／つくば市教育委員会／つくば市社会福祉協議会／NHK水戸放送局／茨城放送／朝日新聞水戸総局／毎日新聞水戸支局／読売新聞水戸支局／(株)茨城新聞社／(株)茨城朝日／産経新聞水戸支局／常陽新聞／フジサンケイビジネスアイ東関東支局

**協賛** 日本障害者協議会／障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会／きょうされん／全国肢体障害者団体連絡協議会／全国手話通訳問題研究会／全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会／全国心臓病の子どもを守る会／全日本視覚障害者協議会／全日本手をつなぐ育成会／全日本ろうあ連盟／日本自閉症協会／日本知的障害者福祉協会／日本てんかん協会／人間発達研究所／ひかり協会

主催

全国障害者問題研究会

<http://www.nginet.or.jp/>

東京都新宿区西早稲田2-15-10 西早稲田関口ビル4階 〒169-0051

TEL 03-5285-2601 FAX 03-5285-2603

全障研茨城大会準備委員会

<http://negaiibaraki.web.fc2.com/>

TEL 080-3342-0889 FAX 0296-35-1360 (あすなる園内 全障研茨城支部)



# ようこそ、「いばらき大会」へ

第43回全障研大会。今年は「いばらき大会」です。

地元茨城の仲間たちは、2年前から準備に取り掛かりました。障害者の諸団体と共同して、講演会、学習会、セミナー、映画会、ダンスの練習・・・、いろんなプレ企画を繰り広げてきました。新しいつながりがグンと広がりました。障害者の人権と就労、特別支援教育支援員の実態調査など、全障研ならではの研究もじっくり進めました。「全国大会なんてやれるかしら」と、ふとよぎった初めの不安も、こうして今や「これならできるぞ」と、みんな意気たかく、元気いっぱいです。

全国のみなさん。万葉にも謳われた筑波山のふもとにおいでください。茨城の仲間たちが、心を込めて待っています。

第43回全国大会（茨城）準備委員長 鈴木宏哉（全障研茨城支部長）

## 8月8日（土）全体会（大学会館・講堂）

12:00 受付開始  
12:30 オープニング（バンド演奏）

13:00 開会

基調報告

重点報告①娘の生きる希望を奪わないで！

新井たかねさん（自立支援法訴訟・原告補佐人）

重点報告②人間らしく生きる～ハンセン病の差別と闘って 平沢保治さん（多磨全生園）

14:10 休憩

14:30 記念講演 福島 智さん

### コミュニケーションは人権

1962年、神戸市生まれ。3歳で右目、9歳で左目の視力を失う。18歳で失聴。金沢大学助教授などを経て、現在、東京大学先端科学技術研究センター教授。専門はバリアフリーの研究。全国盲ろう者協会理事。『徹子の部屋』『情熱大陸』『ようこそ先輩』などテレビ出演も多数。



15:30 文化行事  
歌って踊ろう！（ロックソーランなど）

16:00～16:30 全障研全国大会ガイダンス

初めて全国大会に参加する方を対象に、全障研の活動や全国大会についてわかりやすく解説します。分科会についても説明しますので、9日の参加の参考になります。

16:00～17:00（分科会運営者会議 大学会館・ホール）

17:00～19:00（全国総会 大学会館・ホール \*来年の愛知大会への引き継ぎも行います）

## 8月9日（日）分科会（第2・第3エリア）

※9:00受付 分科会 9:30～16:30

## 8月9日（日）学習講座（第2・第3エリア）

※学習講座は事前予約制です。

※大会参加費に加えて、500円の受講料が必要です。

講座の選択数に関わらず一律の料金です。

9:30～12:00（休憩を含む）

①発達の芽をみつめて 一初めて発達を学ぶあなたへ  
近藤直子さん（日本福祉大学教授、全障研愛知支部長）

13:00～14:30 ※②と③から1講座を選択

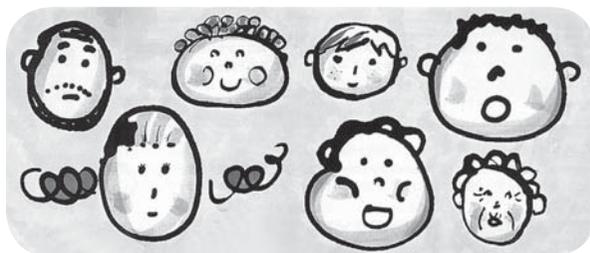
②ホントのねがいをつかむ  
—自閉症児を育む教育実践  
佐藤比呂二さん  
（東京・特別支援学校教員）

③一人ひとりが人生の主人公  
—青年・成人期の発達保障  
白石恵理子さん  
（滋賀大学教授）

14:50～16:20 ※④と⑤から1講座を選択

④人間の発達と集団  
—障害者の自立のために  
加藤直樹さん  
（立命館大学教授）

⑤診療で出会う発達障害の子どもたち  
細山公子さん  
（千葉健生病院稲毛診療所・小児科医師）



## 大会日程

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
8/8（土）				受付		全体会		ガイド		全国総会	
								運営者			
				保育・なかまのつどい							
8/9（日）	受付	分科会・学習講座	昼食	分科会・学習講座							
		保育・なかまのつどい									

## 茨城大会の参加申込み方法

締切日までにお申込みください。当日参加の場合、準備の都合上、学習講座、保育、なかまのつどい（障害のある青年成人期の人を対象にした取り組み）、障害のある方のサポートのお申込みはできません。

### 大会参加費（資料代金含）

（予約申込） 全障研会員5,500円／一般6,000円  
学生・障害者（全障研会員3,500円／一般4,000円）

（当日参加） 7,000円

弁当代金（8月9日の昼食） 800円（お茶付）

学習講座受講料 500円（大会参加費とは別に必要です。講座の資料をお渡しします。）

大会報告集 2,000円（12月末に発行されます。税・送料込）

保育の費用 8月8日：800円（昼食なし） 9日：1,300円（昼食付き）

※障害児の保育となかまのつどいは無料です。

※保育となかまのつどいの調査書は、7月中旬以降に準備委員会より郵送されます。

## 予約申込み締切日 7月7日（火）

申込み・お問い合わせ 名鉄観光サービス株新霞が関支店（担当）坂井・川合

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階

TEL 03-3595-1121（営業時間9～18時、土・日・祝祭日は休み）

FAX 03-3595-1119（FAXをご利用の方は、番号間違い、用紙の表裏にご注意ください。送信後に「送信確認」を行い、お手元に申込書を保管してください。）

- ① 予約参加申込書に記入し、郵送またはFAXにて名鉄観光サービス新霞が関支店にお申し込みください。
- ② 7月中旬以降、名鉄観光より請求書と参加券類を郵送します。請求書到着後、所定の専用振込用紙をご利用いただくか、ATMにて指定銀行口座に「受付番号」と「申込者名」を入力してお振り込みください。
- ③ 振込期日（請求書に記載）までにご入金（お振り込み）がない場合、ご入金の有無に関わらず、下記の取消料金が発生します。あらかじめご了承ください。

※インターネットでのお申し込みもできます。 <http://www.nginet.or.jp/>（5月11日から受付開始）

### 取消料金

取消・変更は、名鉄観光サービス新霞が関支店に書面（郵送またはFAX）にてご連絡ください。取消の基準日は、郵便局の消印日、またはFAXの着信日を有効とします。無連絡の場合は取消料金が100%となります。

	21日前まで	21～8日前	7日～2日前	前日	当日
参加費・学習講座費	無料	申し訳ございませんが、ご返金できません。			
保育料	無料	無料	無料	50%	100%
宿泊・オブショナル企画	無料	20%	30%	40%	50%
弁当	無料	無料	無料	50%	100%

### 国内旅行総合保険加入のおすすめ

安心してご参加いただくために、任意の旅行保険加入をお薦めします。

4日間（3泊4日まで）

保険タイプ	A42 (500円)	A43 (1,000円)
死亡・後遺障害	601万円	1,241万円
入院保険金日額	5,000円	12,000円
通院保険金日額	3,000円	6,500円
賠償責任（免責0円）	3,000万円	3,000万円
携行品損害（免責3,000円）	5万円	10万円
救済者費用	50万円	50万円

### 個人情報の取扱いについて

名鉄観光サービス（株）は、「予約参加申込書」内の個人情報について、大会運営のため、参加申込み・受付管理、参加者との連絡、輸送・宿泊施設等の提供するサービスの手配及び受領等のための手続きに利用させていただく他、必要な範囲内の当該機関及び手配代行者に提供します。また、全障研茨城大会準備委員会に提供いたします。それ以外の目的でご提供いただく個人情報を利用いたしません。

★当社ホームページ「運営・約款・条件書について」[http://www.mwt.co.jp/info/site\\_taisei.shtml](http://www.mwt.co.jp/info/site_taisei.shtml) ⇒ セキュリティの確保について

## 第43回全国大会（茨城）分科会一覧（予定）

分科会	番号・名称	主な内容・共同研究者（予定）	会場
-----	-------	----------------	----

### 乳幼児期の実践

1	障害の早期発見と地域療育システム	母子・地域保健、健診、親子教室、通園事業・児童デイ・通園施設と条件整備、児童福祉法・自立支援法改正問題 (大迫より子、若林隆泰)	筑波大学
2	通園事業・通園施設における保育・療育	実践のすすめ方、クラス・集団づくり、あそび、保護者支援、保育所、幼稚園との連携 (白石正久、長崎純子)	
3	保育所・幼稚園における保育・療育	発達の見方、クラス編成・集団編成、あそび、就学までにつけたい力保育条件整備、父母との連携など (荒井 聡、藤上真由美)	
4	発達のおくれ	軽い発達のおくれのある子、知的障害やダウン症の子どもの保育、集団編成、あそびなど (木下孝司)	
5	自閉症・自閉的傾向	自閉的傾向をもつ子どもの保育、「問題行動」のとらえ方、コミュニケーション、集団指導と個別指導など (小淵隆司)	
6	多動な子・集団参加が困難な子	多動な子ども、LD、ADHD、高機能自閉症児などの理解、クラスと集団、あそび、個別の指導、育児相談等 (佐々木美智子)	
7	肢体不自由・重症児	訓練のあり方、生活づくり、あそび、専門施設と保育園、家族援助、摂食指導、職種間の連携、医療的ケアの問題 (河合隆平)	

### 学齢期の実践

8	就学・修学と教育条件整備	就学指導・就学相談・体験入学、過大校・学級問題と教育条件整備、障害児学校・学級、通級指導教室等の新增設・充実の課題 (越野和之)	筑波大学
9	発達の視点と「アセスメント」	子どもの見方、発達検査やその他の検査の活用、指導計画、評価など (前川久男)	
10	通常学校の特別支援教育体制づくり(11と合同)	全校での支援体制づくり、校内委員会の設置と運営、コーディネーター、巡回相談等の活用など (高橋 智)	
11	通常学級・通級指導(10と合同)	授業の進め方、授業内外での援助のあり方、集団づくりと集団保障など (清水貞夫)	
12	障害児学級	教育課程と授業づくり、集団編成、校内支援、通常学級や通級指導との連携など (森 敦子)	
13	特別支援学校制度と学校の再編	障害種別をこえた学校のあり方、学校統廃合問題、適正配置、教職員集団、外部機関活用など (荒川 智、杉浦洋一)	
14	センター的機能とコーディネーター	小・中学校への支援、福祉や医療機関との連携、相談機能、就学相談、コーディネーターの役割など (二通 諭)	
15	障害児学校の教育課程と授業づくり	教育課程編成、授業計画と実践、集団編成、複数担任、教材、学習指導要領など (妹尾豊広)	
16	後期中等教育・卒後の課題	教育内容、教育課程、労働教育、新タイプの高等特別支援学校・高校内分校、卒後の実態、職業教育と進路指導、アフターケア、進学、専攻科設置や実践など (河南 勝、小畑耕作)	
17	寄宿舎教育・生活教育	寄宿舎の役割、生活づくり、生きる力を育てる実践、職員体制、統廃合問題など (大泉 博)	
18	放課後保障と地域での生活	放課後や長期休暇中の生活実態、児童保育所の入所、障害児児童、自立支援法、放課後デイサービス、サマースクール (黒田学、津止正敏、村岡真治)	
19	国語とことばの発達	国語教育の内容と方法、文字・文章の読み書き、読み聞かせ・劇などの実践の交流など (柳田 洋)	
20	算数・数学	数量・図形・空間認識の発達と系統的指導、教材・教具の工夫、学習集団など (石川静雄、芳賀雅尋)	
21	理科・社会・生活・総合学習	子どもの発達と教科の系統性、自然認識・社会認識の発達、総合的学習、教材・教具の工夫、学習集団など (青木道忠)	
22	交流、共同教育、障害理解学習	学び合い、育ち合う交流・共同教育。障害・障害者問題への正しい理解を育てる学習。障害者自身の自分理解学習 (池田江美子、大島悦子)	

### 青年期、成人期の実践

23	作業所・授産施設の運営と実践	作業所や施設づくり、資金づくりと運営、作業・労働内容、集団づくり、地域連携、自立支援法下の課題など (田中きよむ)	筑波大学
24	障害の重い人の日中活動	重度知的障害、「強度行動障害」、重症心身障害のある人たちへの支援、コミュニケーション、医療的ケア、労働、生きがいづくりの場と活動、自立支援法下の課題など (山田宗寛)	
25	一般就労	就労生活の実態や悩み、安定就労への援助、就労への移行支援、援助付就労、職安との連携、自立支援法下の課題など (峰島 厚)	
26	生活施設・グループホームの運営と実践	グループホームや生活施設づくり、運営方法、日課、生活空間、集団づくり、職員集団、自立支援法下での課題など (細野浩一)	
27	地域での生活と支援	自立への願い、所得保障、ヘルパー、住宅、デイサービス、ボランティア、地域、ケアマネ、自立支援法下での課題 (松本誠司、丸山啓史)	
28	女性障害者	女性の悩み、権利侵害、仕事や生活の問題、恋愛、結婚と家庭生活、子育て、ヘルパー、所得保障、近所づきあいなど (山中冴子)	
29	壮年期・高齢期・中途障害	高齢と障害、生活と労働、仕事の開拓、障害の受容、家族との連携、作業所づくり、介護保険、後期高齢者医療など (池添 素、井上吉郎)	

30 青年学級、文化活動	社会教育の実践、生涯学習、制度保障、音楽活動、演劇・ミュージカル、人形劇、作業所などでの自主的な活動交流 (高橋正教、南 寿樹)
--------------	---

### ◇ライフステージを貫く実践と課題

31 重症心身障害1 笑顔の獲得などを課題とする人たちの生活と発達	6か月頃までの発達課題をもつ人の教育、生活リズムの確立、健康、姿勢、摂食指導、自立活動、訪問教育実践など (三木裕和)
32 重症心身障害2 人やものに向かう力などを課題とする人たちの生活と発達	10か月頃までの発達課題をもつ人の教育、要求表現、喃語、模倣、指さし、コミュニケーション手段、教材工夫など (猪狩恵美子)
33 視覚障害のある人たちの生活と発達	視覚障害と発達、就学前の子どもたちへの援助、視覚障害教育の専門性と役割、進路、職業、生活と権利など (渡辺 譲)
34 聴覚障害のある人たちの生活と発達	言語獲得とコミュニケーション手段、適正就学、通級による指導、9・10歳の発達の節、後期中等教育と進路指導など (竹澤 清、藤井克美)
35 知的障害のある人たちの生活と発達	ライフステージを見通した支援体制づくり、施設と学校間連携、療育・教育課程・授業づくり、教材工夫、学校や施設運営、生活指導、遊び、自治活動・集団づくり、労働教育、就労支援など (高橋 実)
36 肢体障害のある人たちの生活と発達	障害の重度化と実践、医療的ケア、学級のあり方、進路指導、自立活動。乳幼児期から青年、成人期を見通した教育や医療、福祉のあり方、二次障害や医療、リハビリテーションの課題 (坂野幸江、深沢美佐子)
37 病弱などの人たちの生活と発達	生きる力を育てる、院内学級実践、幼児期から後期中等教育までのあり方、ターミナルケア、医療との連携など (田中敏雄)
38 自閉症の人たちの生活と発達	ライフステージを見通した実践の検討、家族支援、医療との連携、障害特性、「問題行動」のとらえ方、コミュニケーションの力を育てる、集団指導と個別指導、ことばや要求を育てる実践。講義を中心にした分散会も設置 (赤木和重、別府 哲)
39 LD、ADHD、高機能自閉症等の人たちの生活と発達	障害特性、子どもの実態と障害、教育実践、適正就学、早期発見から教育、進路までの条件整備、学校・学級づくり、放課後・休日活動など。講義を中心にした分散会も設置 (奥住秀之、田中良三、別府悦子)
40 障害のある人と音楽	音楽表現、うた・リズム、観賞、教材・作曲の交流
41 障害のある人の健康とスポーツ	運動文化、さまざまな競技とその工夫、技術、実技の交流 (加藤 徹)
42 障害のある人と造形表現活動	発達と造形表現活動、教材の工夫、学級・学校での実践、作品の交流 (板井 理)
43 障害のある人の性と生	性的にも健康に人間らしく生きる権利、自慰、恋愛、年齢や障害に応じた教育や支援の実践交流、性教育攻撃の動向 (木全和巳、永野佑子)
44 障害者運動	障害者自立支援法、介護保険、障害者運動、参政権、成年後見、権利擁護、無年金障害者、後期高齢者医療など (塩見洋介・白沢 仁)
45 まちづくりとバリアフリー	交通機関の充実、まち点検活動、まちづくり条例、バリアフリー法、防災とまちづくり、住宅と環境など (市橋 博)

筑波大学

### ◇特別分科会

特別1 障害者権利条約	権利条約の内容と役割、政府訳の問題点、批准に向けた国内法整備の課題など (玉村公二彦、中村尚子)
特別2 精神障害のある人の生活と権利	自立支援医療と障害者運動、地域生活と支援、仕事と生活、作業所の役割など (山本耕平)
特別3 親、きょうだい家族のつどい	親やきょうだいの悩み、ファミリーサポートのあり方、健康、年齢をこえて語り合います (岡本美知子)
特別4 語り合おう!なかまの願い	知的障害のあるなかまが集まって語り合い、楽しく交流します。仕事・趣味・恋愛・自分の街など。鉄道など趣味の個人発表も歓迎、みんなで歌って踊って楽しい交流を!
特別5 不登校を考える	全国で13万人(小中学校)をこえる不登校の子どもたち。子ども理解、学校、支援のあり方。子どもの違いにあわせた「小さな地域立学校」、障害児学校での実践報告など (小野村哲、斎藤 繁)

筑波大学

### 分科会レポートの提出方法

- ① 全国事務局に「レポート作成の手引き」と所定の用紙を請求してください。
- ② 所定の形式で7月7日(火)までに全国事務局に提出してください。参加者全員に配布される「レポート集」に掲載します。事前連絡なしの当日持ち込みは、分科会で発表できません。
- ③ 発表に際して必要とするビデオ等の使用希望はレポート提出時に明記してください。

### 自主出版物の委託方法

- ① 大会準備委員会または全国事務局に「取扱方法」と申込書を請求してください。
- ② 7月7日(火)までに所定の申込書で大会準備委員会(茨城)に申し込んでください。

# FAX 03-3595-1119 名鉄観光新霞が関支店

第43回全国大会（茨城）参加申込書 申込日 月 日（整理番号）

名前	ふりがな	男・女 歳	<input type="checkbox"/> 障害種別（○印） 視覚・聴覚 肢体不自由 その他	<input type="checkbox"/> 希望するサポート ＊希望に○印を。後日、準備委員会より個別に連絡させていただきます。
	〒□□□□-□□□□（勤務先名、マンション名まで必ずご記入ください）  TEL（自宅・勤務先・携帯）（ ） FAX（自宅・勤務先）（ ）  電子メール  日中の連絡先TEL（自宅・勤務先・携帯）（ ）		①移動サポート 車いす（電動・手動） 視覚障害 歩行困難による会場内、会場-宿舎間の移動 ②昼食の食事介助 ③トイレの介助 ④手話通訳 ⑤要約筆記 ⑥点字資料 ⑦その他（ ）	

大会参加費（○印）	参加分科会	学習講座申込（○印）	大会報告集（○印）
全障研会員 5500円 一般 6000円 ＊学生・障害者 会員 3500円 一般 4000円	分科会番号（ ） 分科会名称	＊講座数に関わらず参加費 500円 ①近藤直子（9：30～12：00） ②佐藤比呂二 か ③白石恵理子（13：00～14：30） ④加藤直樹 か ⑤細山公子（14：50～16：20）	予約 2000円 送料込
大会参加日（○印） 8日（土） 9日（日）			

弁当予約 9日（日）800円	会場までの交通機関（○印） 専用シャトルバス・自家用車・その他	大会ガンダンス 参加・不参加
-------------------	------------------------------------	-------------------

宿泊申込申込記号（例①-S）を記入 8月8日（土） ＊第2希望も必ずご記入ください （第1希望）	＊第2希望 （第2希望）	バリアフリーの条件が整っているホテル希望 有	ツイン同室者名
--	-----------------	---------------------------	---------

保育申込（○印） 8日（土）800円（昼食無）・9日（日）1300円（昼食付） ＊1人分の費用 ＊障害児は無料です

名前	男・女 歳	障害有無	特記事項
名前	男・女 歳	障害有無	特記事項

なかまのつどい申込（○印） 8日（土）（昼食無）・9日（日）（昼食付） ＊費用は無料です

名前	男・女 歳	特記事項
----	----------	------

国内旅行総合保険申込（○印） ＊3泊4日まで 名前 掛金①500円②1000円	オプション企画申込（○印） ＊名鉄観光主催 名前 つくばサイエンスツアー 25,500円 同室希望者名
---	--

参加費	+	学習講座費	+	大会報告集	+	弁当代	+	宿泊費
円		円		円		円		円
保育費	+	旅行保険	+	オプション企画	=	総合計		
円		円		円		円		

□宿泊料金（お一人様料金／1泊朝食付・税・サービス料込）

【募集型企画旅行】

申込記号	部屋タイプと料金		ホテル地図番号・ホテル名（TXつくば駅へのアクセス）
①—S	シングル	12,000円	①オークラフロンティアホテルつくばエポカル（TXつくば駅より徒歩8分）
①—T	ツイン	10,500円	
②—S	シングル	12,000円	②オークラフロンティアホテルつくば（TXつくば駅より徒歩2分）
②—T	ツイン	10,500円	
③—S	シングル	9,200円	③ダイワロイネットホテルつくば（TXつくば駅より徒歩3分）
③—T	ツイン	8,000円	
④—S	シングル	9,000円	④ホテルグランド東雲（TXつくば駅より徒歩10分）
④—T	ツイン	8,000円	
⑤—S	シングル	9,000円	⑤アーバンホテル（TXつくば駅より車20分）
⑤—T	ツイン	7,800円	
⑥—S	シングル	8,000円	⑥桜井学園ホテル（TXつくば駅より徒歩12分）
⑥—T	ツイン	7,200円	
⑦—S	シングル	8,200円	⑦ホテルニューたかはし高野台店（TXつくば駅よりバス20分）
⑦—T	ツイン	7,200円	
⑧—S	シングル	7,500円	⑧ホテル松島（TXつくば駅より徒歩10分）
⑧—T	ツイン	6,800円	
⑨—S	シングル	7,500円	⑨ホテルルートつくば（TXつくば駅より徒歩20分、車5分） ※1
⑨—T	ツイン	6,300円	
⑩—S	シングル	7,500円	⑩つくばスカイホテル（TXつくば駅より徒歩20分、車5分）
⑩—T	ツイン	6,300円	
⑪—S	シングル	7,500円	⑪つくばデイリーイン（TXつくば駅より徒歩20分、車7分）
⑪—T	ツイン	7,000円	
⑫—S	シングル	7,100円	⑫ホテルニューたかはし竹園店（TXつくば駅より徒歩15分）
⑫—T	ツイン	6,600円	
⑬—S	シングル	4,600円	⑬筑波研修センター（TXつくば駅より車7分） ※2

【ご案内】

※1 ホテルルートつくば（⑨）：朝食内容は、パン・コーヒーなどの簡単な軽食です。

※2 筑波研修センター（⑬）：研修施設としての宿泊施設です。よって、通常のホテルとは異なります。

（バス・シャワー・トイレは共同です。客室内テレビは有料レンタル、洗面用具などアメニティーはございませんので各自お持ちください。）

宿泊のお申込みについて

1. 申込書記入欄に申込記号（シングルとツインで記号が違います）をご記入ください。
2. 予約受付先着順でのホテル決定となりますのでお早めにお申込ください。満室になり次第、締め切らせていただきます。  
（第2希望まで必ずご記入ください。ご記入いただいた方を優先的に配宿させていただきます）
3. ツインご希望の方は、同室者名を必ずご記入ください。（同室予定のおお客様とご確認いただき、互いに同室者名をご記入ください。）
4. バリアフリー条件が整っているホテルは、①・②・④のホテルです。  
障害等の事情により「バリアフリーの条件が整っているホテル」をご希望の方は、参加申込書にご記入ください。
5. 支部・グループ単位での宿泊、また前泊・後泊をご希望される場合は、名鉄観光サービス㈱新霞が関支店へご相談ください。

宿泊施設のお知らせ（決定通知）について

宿泊施設の決定、所在地・連絡先については、7月中旬以降に名鉄観光サービス㈱新霞が関支店よりお知らせいたします。

オプション企画のご案内

国内外の科学研究機関が数多く集結する「つくば」は、まさに日本の科学頭脳とも言える研究都市です。このたび、茨城県科学技術振興財団のご協力のもと、「科学の街・つくば」のサイエンスの不思議を思う存分ご満喫いただけるツアーを企画しました。振るってご参加ください。

この度は、ノーベル物理学賞受賞者の研究機関など、2～3施設の研究機関を巡る予定です。

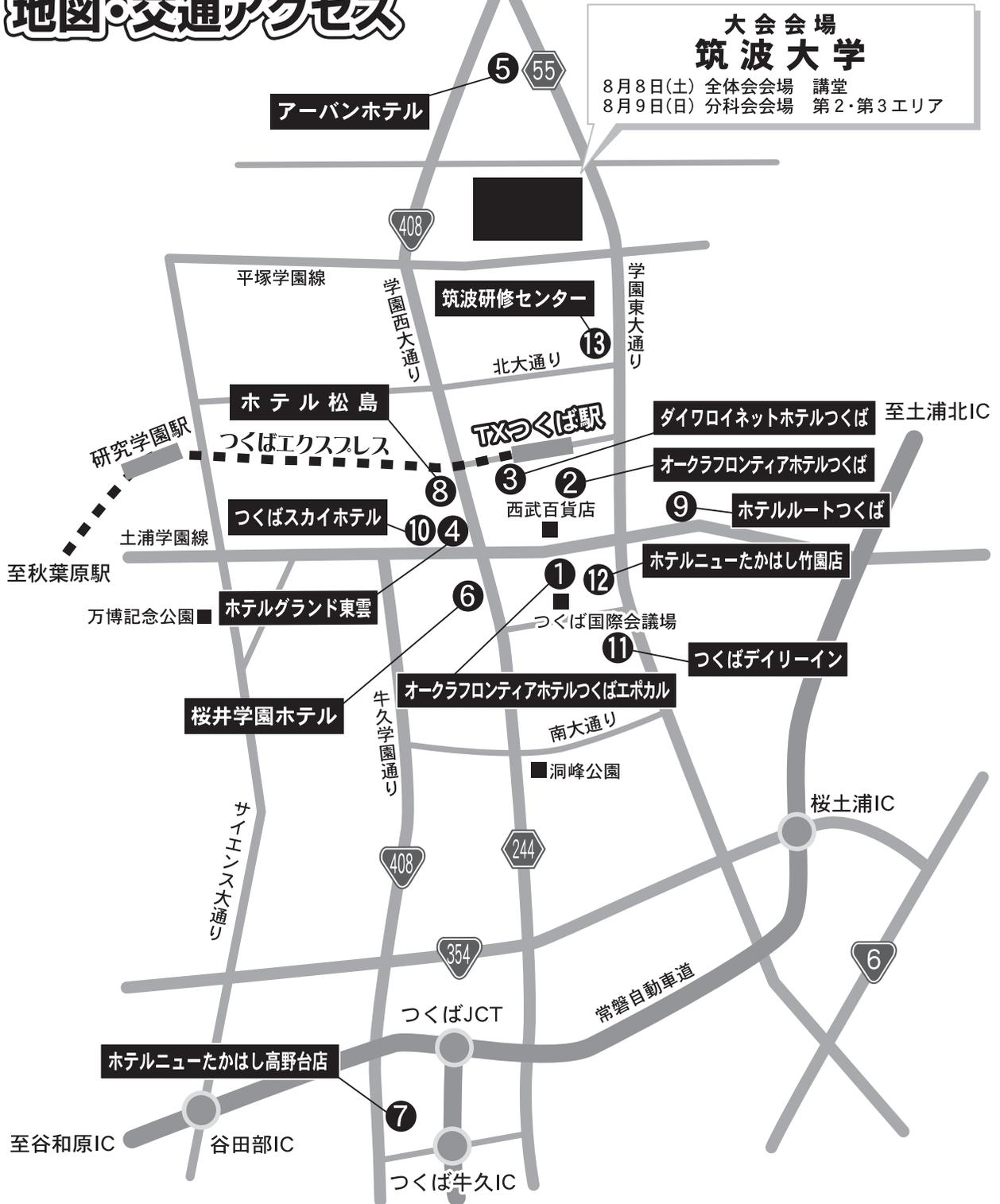
つくばサイエンスツアー ～宇宙の神秘と次世代科学、最新技術を探求する1泊2日の旅～

旅行代金 25,500円 <4～6名様1室利用> 募集人員40名（最少催行人員20名）添乗員が同行しご案内します

期 日	旅 行 日 程	食 事		
		朝	昼	夕
8月9日	筑波大学16:30====日本100名山筑波山「筑波山温泉」へ 17:00頃【筑波山/筑波山ホテル青木屋クラス】	×	×	○
8月10日 (月)	筑波山温泉08:30====筑波山神社参拝==== = 宇宙の神秘と次世代科学、最新技術を探求するサイエンスツアー == TXつくば駅16:30頃 (視察先一例：エキスポセンター、宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター、高エネルギー加速器研究機構等)	旅 館 内	○	×

1. 本企画は、名鉄観光サービス㈱が旅行企画・実施するものであり、お申込んだお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。
2. 上記日程内の視察先一例は決定箇所ではございません。サイエンスツアーの視察先はすべて研究機関となるため、機関の都合等によりご見学いただけなくなる場合がございます。視察先や視察順につきましては、催行決定後に発送させていただいた「最終日程」にてご確認ください。
3. 筑波山での宿泊ホテルは、筑波山ホテル青木屋と同等クラスとなります。
4. 旅館での宿泊になりますため、お部屋割りは原則として相部屋（4～6名様1室利用）となります。  
○同室希望者がいらっしゃる場合は別途ご記入ください。○1室2～3名利用をご希望の方は別途ご相談を承ります。

# 地図・交通アクセス



## 大会会場(筑波大学)へのアクセス

〈公共交通機関にてご来場の場合〉

TXつくば駅(つくばエクスプレス終点)から大会シャトルバスにて約10分

- ・会期中、下記のとおり大会シャトルバスを運行いたします。
- ・大会シャトル専用の乗車場所を設定いたします。詳細につきましては、お申込後の「最終案内」にてご確認ください。

◆運賃(片道) おとな300円 子ども・障害者100円

◆運行区間・運行時間

8月8日(土) 大会1日目

TXつくば駅 → 大会会館前(11:50~12:50)

大会会館前 → TXつくば駅(16:10~16:40)

8月9日(日) 大会2日目

TXつくば駅 → 筑波大学中央(08:45~09:15)

筑波大学中央 → TXつくば駅(16:30~17:00)

〈自家用車にてご来場の場合〉

常磐自動車道「桜・土浦インター」より約20分

- ・筑波大学「本部棟南駐車場」をご利用ください。
- ・会場アクセス、駐車場に関する詳細につきましては、お申込後の「最終案内」にてご確認ください。